

2023

07

July

ツナグ
働き方
研究所

Spot-Work Market Data-Report

スポットワーク

2023年
5月度版

マーケット

データレポート



スポットワークマーケットを定点観測する意義

○マーケットの定義

スポットワークとは、単発、短時間、短期間で働く「継続した雇用関係」のない働き方を指します。その中でも、雇用契約を結ばない“ギグワーク”と、単期雇用契約を結ぶ“単発バイト”の2種類に分類されます。こうしたワークスタイルで働く個人、活用する企業の市場がスポットワークマーケットです。

○マーケットの現状

スポットワーカーは、働き方改革法案の施行、コロナ禍を契機に急増しています。

個人) 働き方改革による残業規制、コロナ禍による休業や勤務時間減少は、追加で収入を得たいという働き手を増加させました。

企業) 収益確保、生産性向上の観点から、ムダやムラのない=必要な時に必要な数だけ人材を配置する最適化思考が高まりました。

技術) テクノロジーの進化により、タイムリーかつオンデマンドなマッチを提供するスポットワーク求人事業者が増えました。

「単発、短時間、短期間で働く」というワークスタイルは、今後さらに広がりを見せていくことが予見されます。

○定点観測する意義

総務省統計局の「労働力調査」では、2018年からILO基準の「未活用労働指標」を導入しました。例えば、その中にある「追加就労希望就業者」は「広義の失業者」とも言われる労働者です。現状の就労に追加して「単発、短時間、短期間で働く」ことは、労働者の収入安定、すなわち広義の失業率の改善につながります。一方、マクロ的には、潜在的な労働力活用は国力の向上に寄与することになります。こうした観点からも、スポットワークマーケットを定点観測し、市場規模の動向、有益なトピック、内在する課題などを可視化することには、おおいに社会的意義がある。我々、ツナグ働き方研究所は、そう考えます。

- 03 概況
- 05 就業構造/未活用労働指標 LU1/LU2/LU3/LU4
- 07 ※追加就労希望就業者推移
- 08 ※広義の失業者/失業率
- 11 スポットワーク求人倍率
- 13 ※職種別・地域別
- 15 スポットワーク新規求人件数推移
- 17 スポットワーク平均賃金
- 19 ※スポットワーク・アルバイト賃金の格差比較
- 20 ※スポットワーク・アルバイト賃金主要職種比較



スポットワーク 求人倍率

前月から-0.20ポイント、
前年同月から+0.05ポイント。

1.49 ↑
倍



地域別 スポットワーク 求人倍率

地域別でみると
東海が1.77倍で、
群を抜いて高い

1.77 ↓
倍
(東海エリア)



職種別 スポットワーク 求人倍率

コンビニスタッフが、
6.88倍で最も高い
(前年同月比
+0.03ポイント)

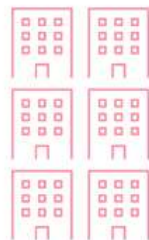
6.88 ↑
倍
(コンビニスタッフ)



新規 ワーク数

前月比-21.0%、
前年比-0.4%

6.6 ↓
万件

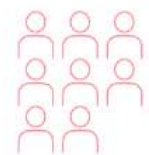


追加就労希望就業者

※2023年1-3月

10-12月比9万人減、
前年同月比30万人減。

187
万人 ↓



広義の失業率※2023年1-3月

労働力人口に占める失業者と
追加就労希望就業者の割合。
対前年で0.5ポイント改善。

5.6 ↓
%



スポットワーク 平均賃金

前月から+11円、
前年同月から+57円。

1,171 ↑
円



アルバイト賃金 との格差

三大都市圏のアルバイト平均賃金は1,150円、
スポットワークは1,171円。

+21 円



職種最高賃金 (倉庫内軽作業)

スポットワーク主要職種
で、最も賃金が高いのは、
倉庫内・軽作業

1,232 ↑
円

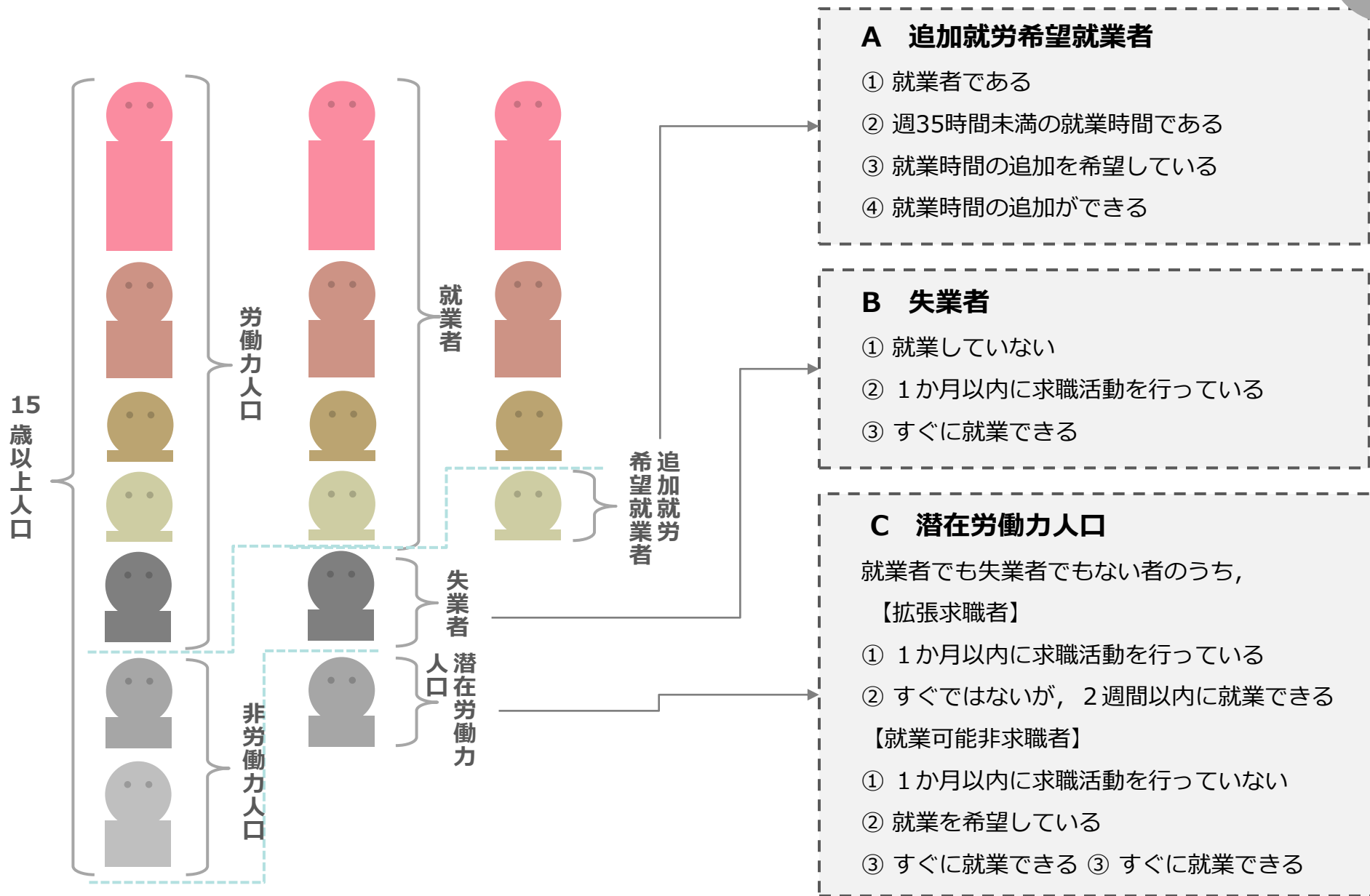


職種賃金格差 (倉庫内軽作業)

アルバイト賃金と比較して、
最も賃金格差が大きいのは倉庫内・軽作業

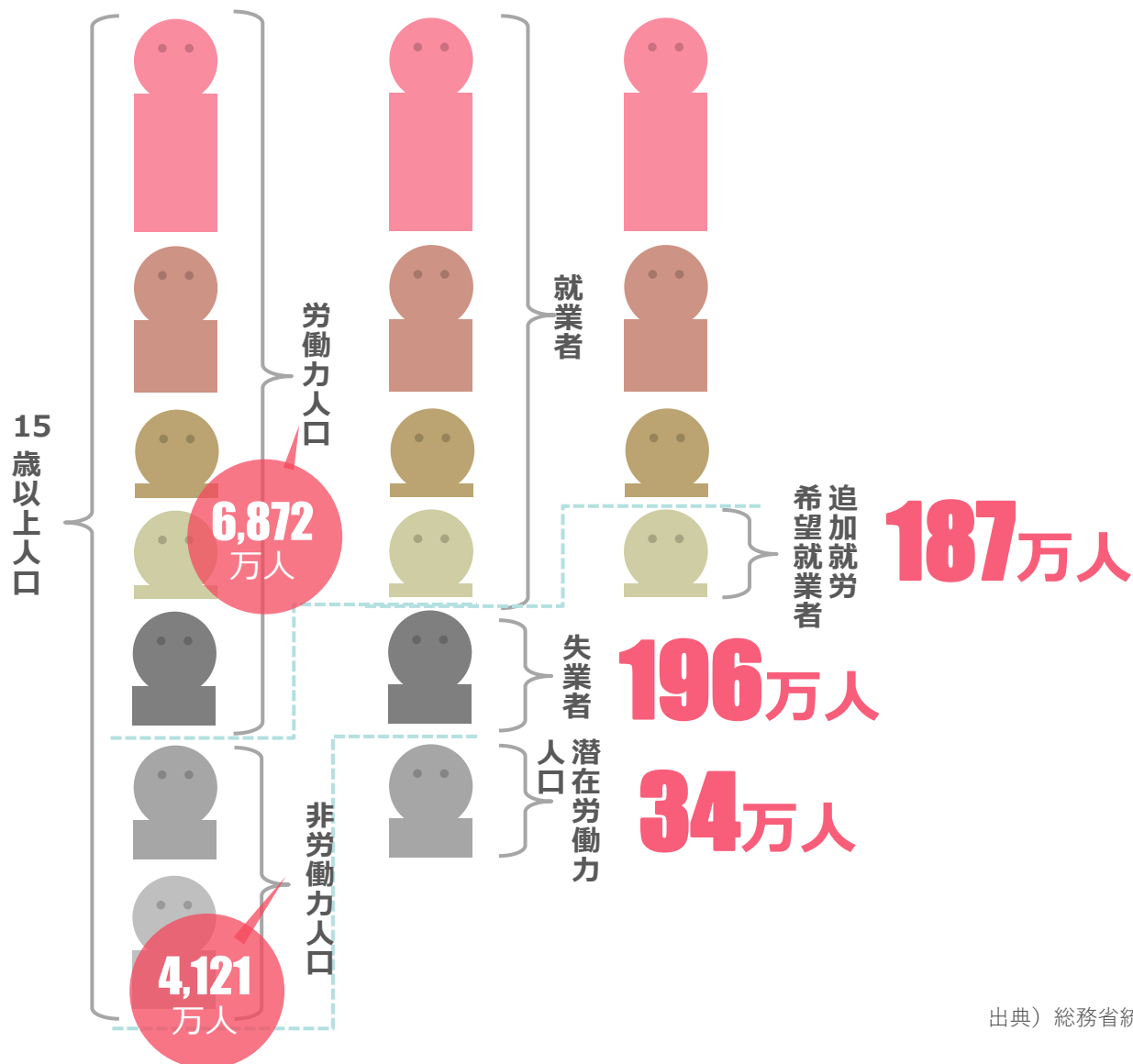
+62 円

スポットワーク労働市場



未活用労働力/2023年1-3月

- 2023年1-3月の失業者は196万人、追加就労希望就業者187万人。
- 失業者は10-12月183万人から13万人増、追加就労希望就業者は10-12月196万人から9万人減。



LU: Labour Underutilization (レイバー・アンダーユティリゼーション)

LU1	$\frac{\text{失業者}}{\text{労働力人口}}$	2.9%
LU2	$\frac{\text{失業者} + \text{追加就労希望就業者}}{\text{労働力人口}}$	5.6%
LU3	$\frac{\text{失業者} + \text{潜在労働力人口}}{\text{労働力人口} + \text{潜在労働力人口}}$	3.3%
LU4	$\frac{\text{失業者} + \text{追加就労希望就業者} + \text{潜在労働力人口}}{\text{労働力人口} + \text{潜在労働力人口}}$	6.0%

出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2023年(令和5年)1~3月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

追加就労希望就業者推移（季節調整値） / 2019年1月～2023年3月



- 2020-2022年の1-3月期は前年10-12月期より増加傾向にあるが、2023年1-3月期は-9万人減少。（10-12月期196万人）
- オミクロン株による感染が広がっていた第6波の前年同時期（2022年1-3月期）の217万人/3.2%より改善。

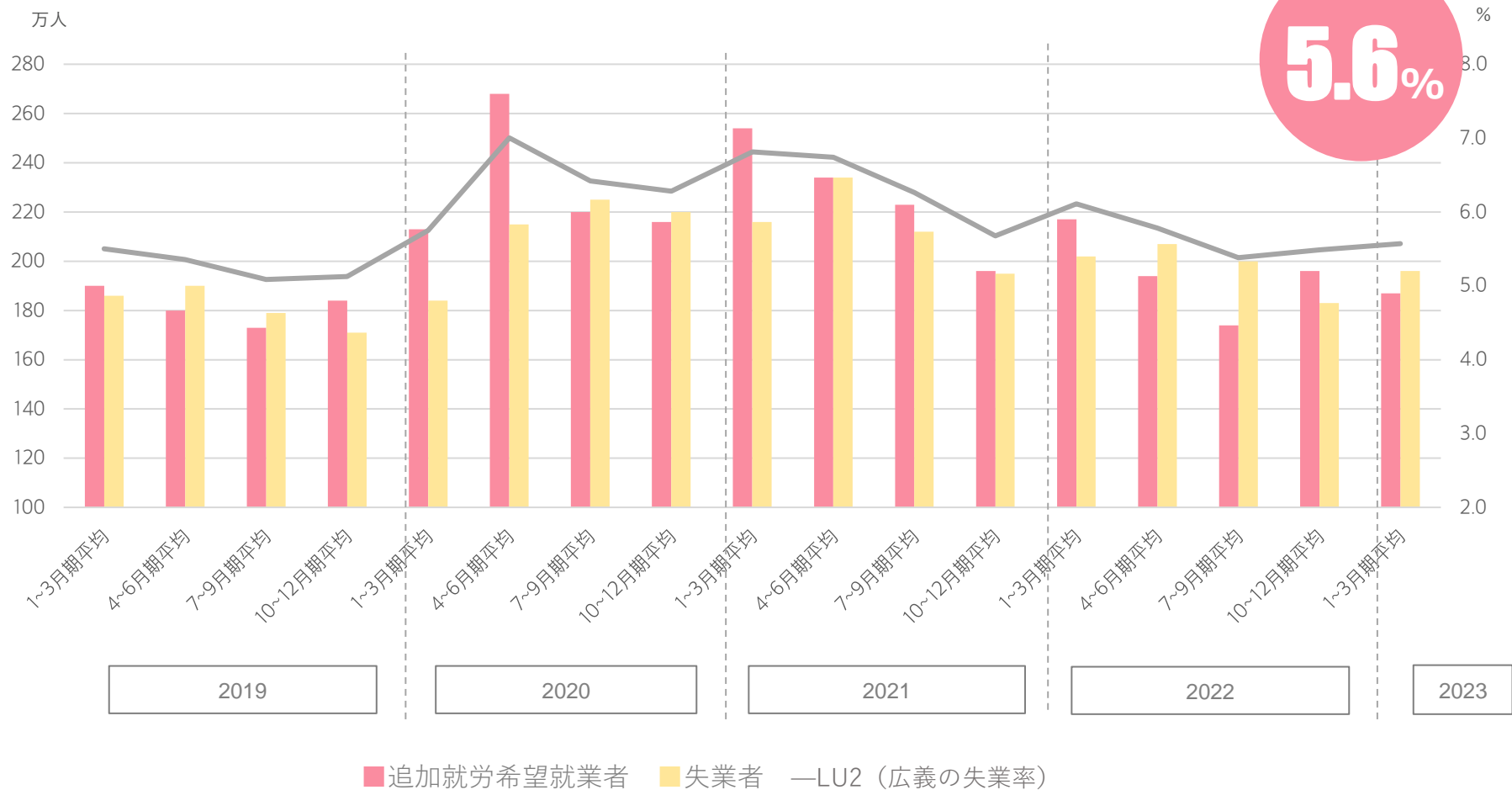


	2019年				2020年				2021年				2022年				2023年
	1~3月期平均	4~6月期平均	7~9月期平均	10~12月期平均	1~3月期平均	4~6月期平均	7~9月期平均	10~12月期平均	1~3月期平均	4~6月期平均	7~9月期平均	10~12月期平均	1~3月期平均	4~6月期平均	7~9月期平均	10~12月期平均	1~3月期平均
追加就労希望就業者	190	180	173	184	213	268	220	216	254	234	223	196	217	194	174	196	187
追加就労希望就業者率	2.8	2.6	2.5	2.7	3.1	3.9	3.2	3.1	3.7	3.4	3.2	2.8	3.2	2.8	2.5	2.8	2.7

出典）総務省統計局「労働力調査（詳細集計）」2023年（令和5年）1～3月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

参考) 広義の失業者/失業率 (季節調整値) /2019年1月~2023年3月

- 失業者と追加就労希望就業者を足した「広義の失業者」は383万人。LU2にあたる「広義の失業率」は5.6%。
- 10-12月の379万人から4万人増。内訳は失業者は13万人増、追加就労希望就業者は9万人減。

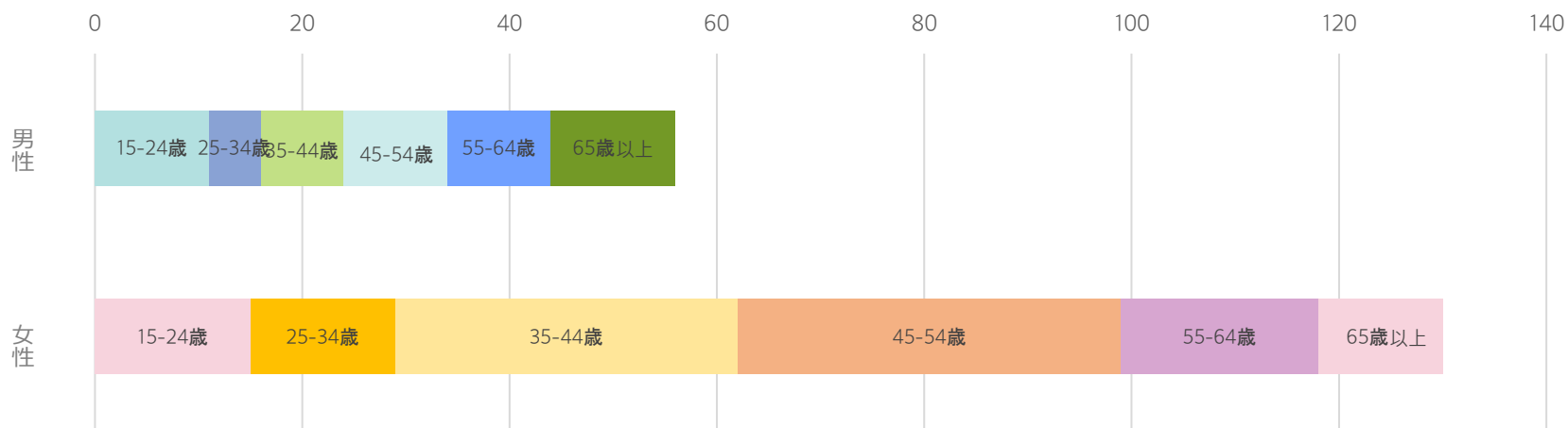


出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2023年(令和5年)1~3月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

追加就労希望就業者 男女別×年齢階級別（季節調整値） /2023年1-3月



- 男女別では、男性57万人/女性130万人と、女性が全体の69%を占める。年齢階級別のボリュームゾーンは45-54歳の48万人。
- 前年同月比では全体は-30万人。男性-17万人/女性-13万人。65歳以上男性が-10万人と減少ぶりが顕著。



	総計	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
男女計	187	26	20	40	48	29	24
男性	57	11	5	8	10	10	12
女性	130	15	14	33	37	19	12
前年同月比							
男女計	-30	-4	-8	-1	-4	-3	-9
男性	-17	-1	-3	-2	1	-3	-10
女性	-13	-3	-6	1	-6	0	0

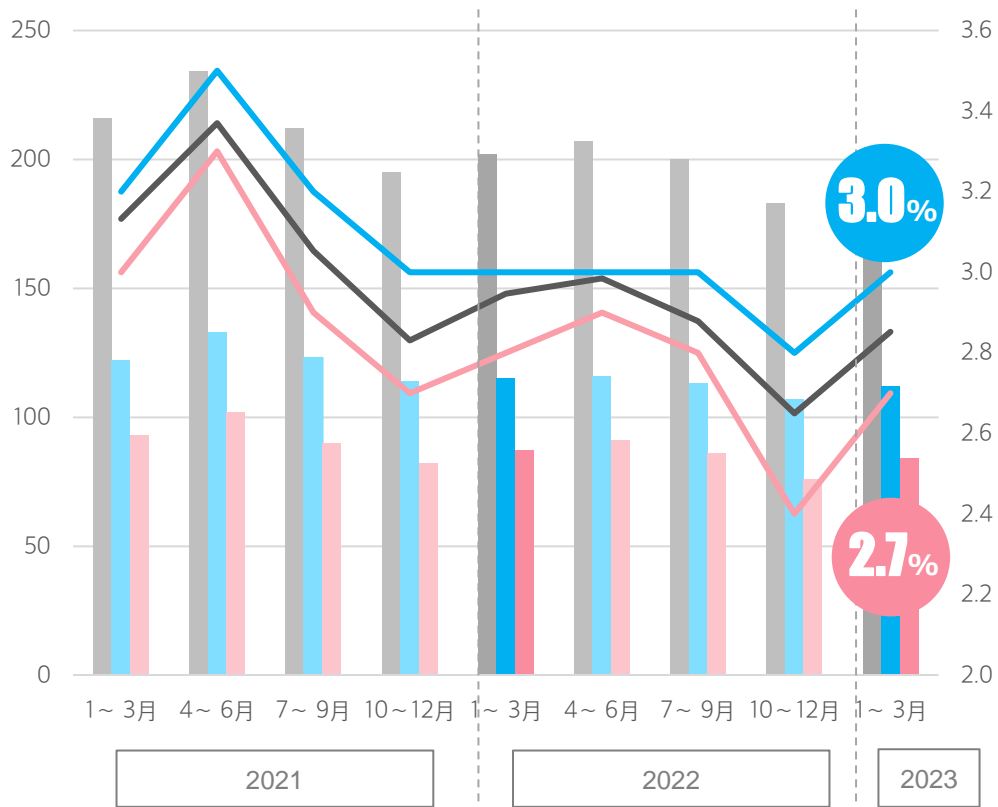
出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2023年(令和5年)1～3月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

男女別未活用労働推移/2021年1月～2023年3月

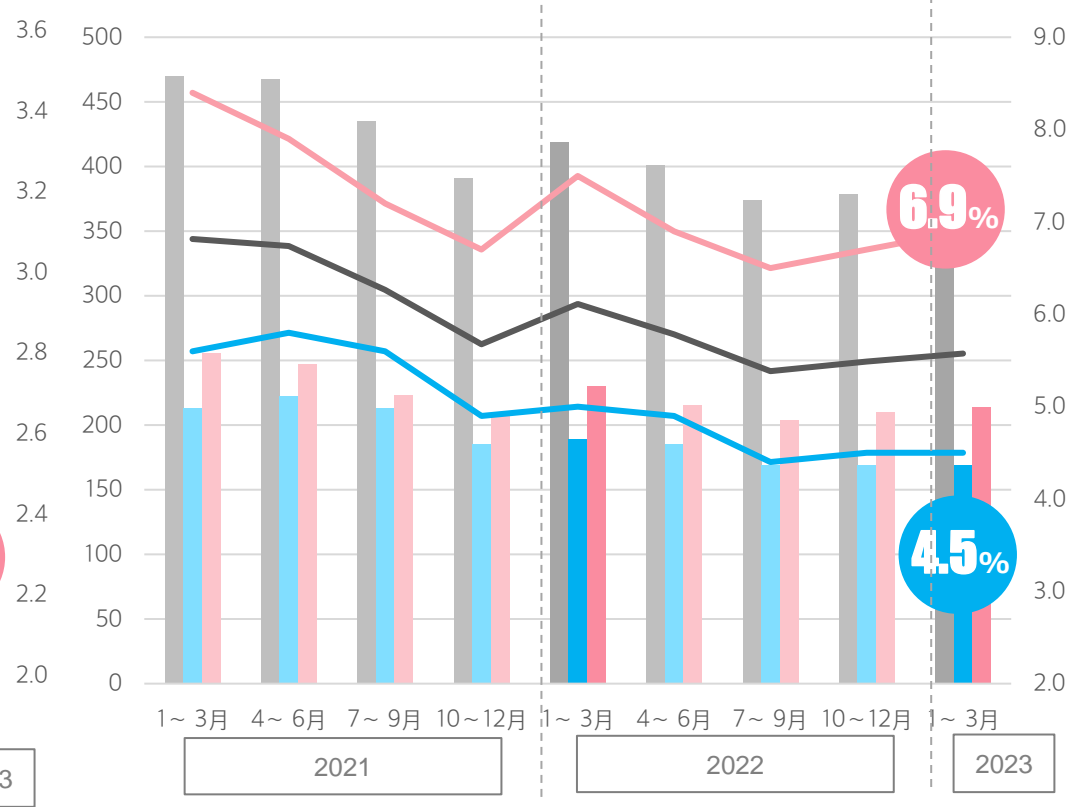


- 失業率は男性3.0%/女性2.7%で、男性が28万人多い。失業率+追加就労希望就業率は男性4.5%/女性6.9%で、女性が45万人多い
- 対前年比では、失業者：男性-3万人/女性-3万人、追加就労希望就業者：男性-17万人/女性-13万人と大幅に減少した

失業者（未活用労働1）



失業者+追加就労希望就業者（未活用労働指標2）



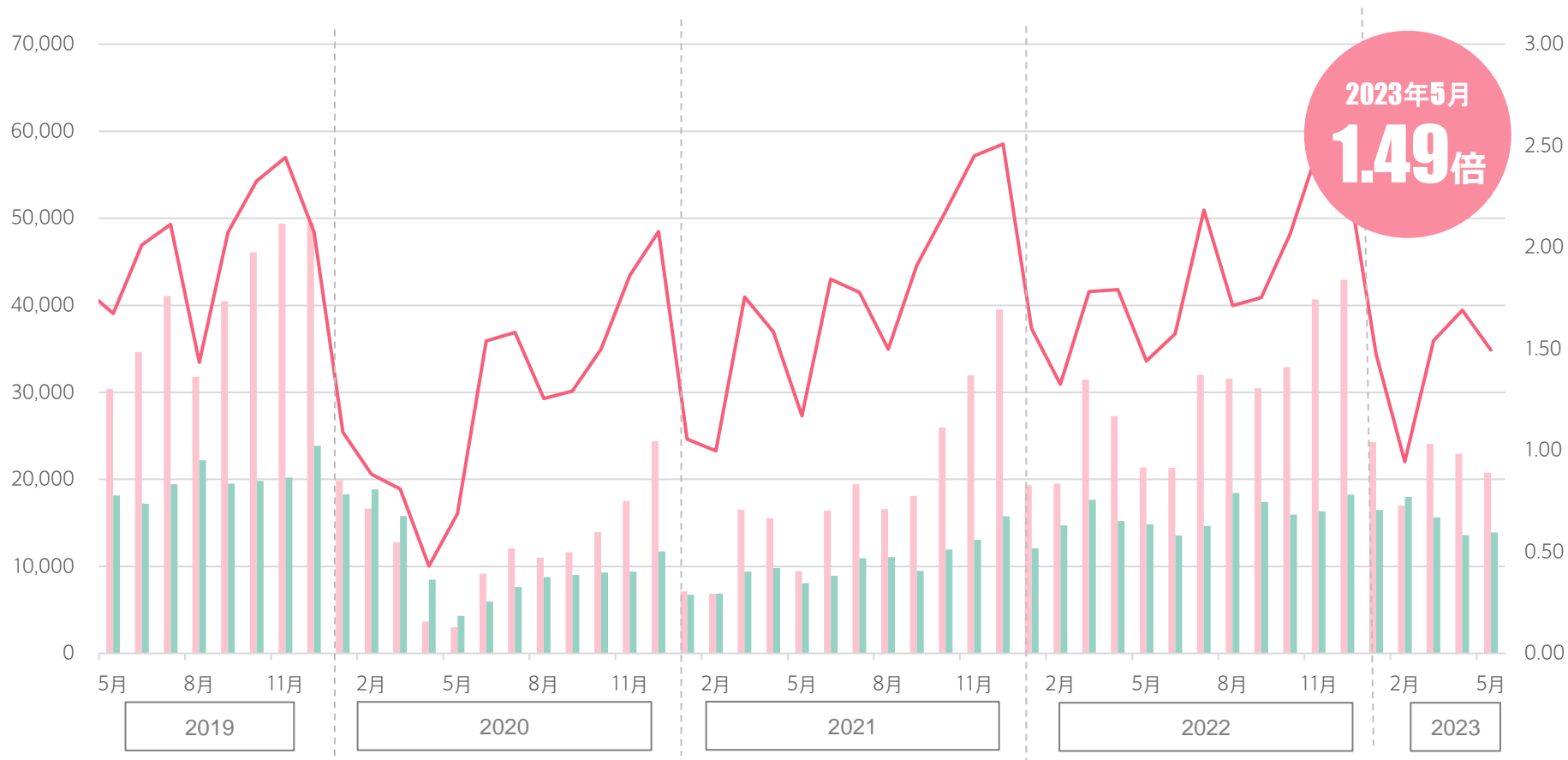
■ 男女計 ■ 男性 ■ 女性

出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2022年(令和5年)1~3月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

スポットワーク求人倍率

スポットワーク求人倍率の推移

■ 2023年5月度のスポットワーク求人倍率は1.49倍。（前月比-0.20ポイント、前年比+0.05ポイント）



	当月		前月比	前年同月比	前月		前年同月
— 求人倍率	1.49	倍	-0.20	0.05	1.69	倍	1.44 倍
■ 求人数	20,776	件	-9.4%	-2.8%	22,939	件	21,376 件
■ 求職者数	13,899	人	2.4%	-6.4%	13,572	人	14,845 人

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2019年5月～2023年5月データを加工
 ■ 求人数：ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数：当月登録UU数+前月以前登録者の応募UU数

参考) 職種別スポットワーク求人倍率

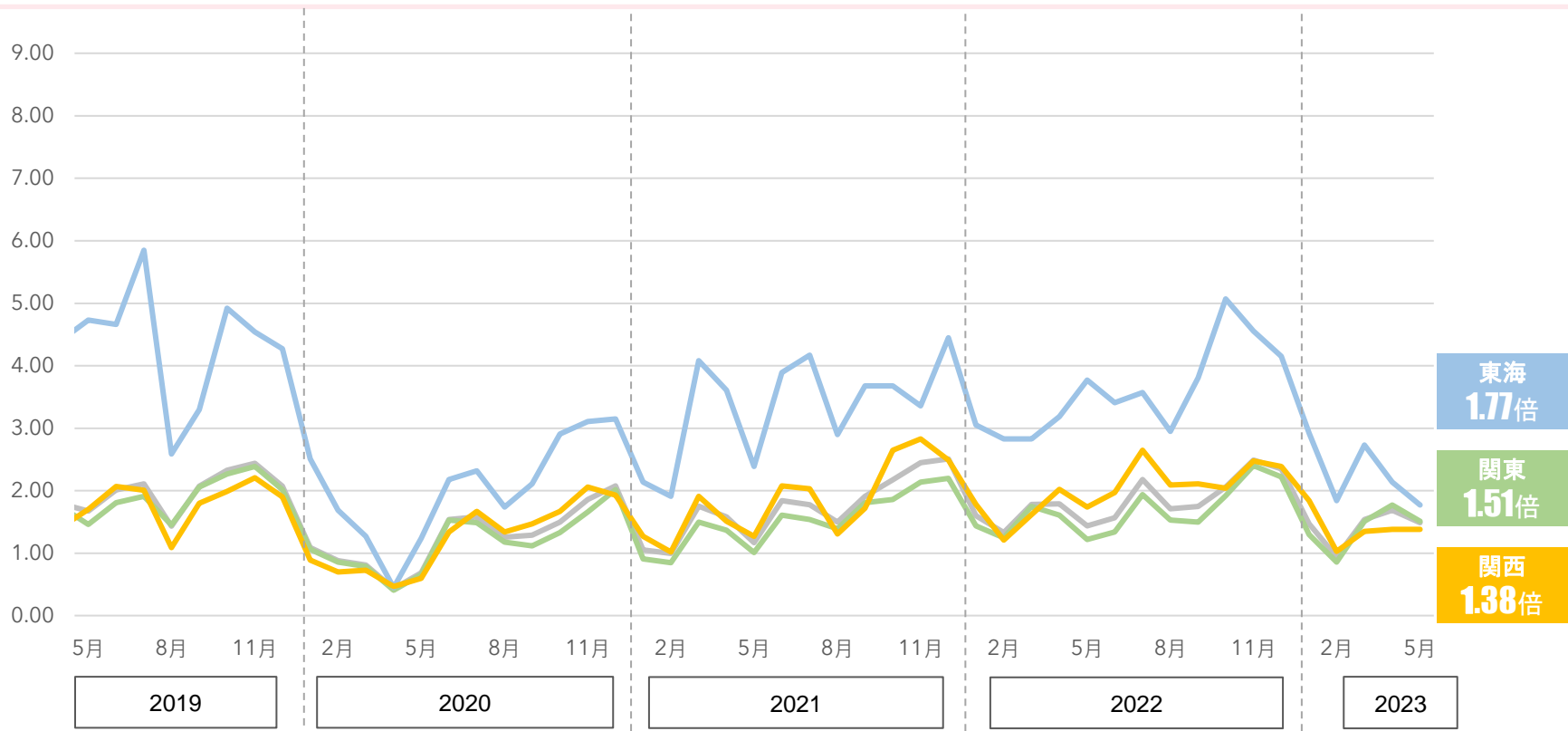
職種名	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
	5月	5月	5月	5月	5月	
イベントスタッフ	1.01	0.61	0.71	0.79	1.17	0.38
飲食・フード	1.77	0.79	1.58	1.27	0.97	-0.30
倉庫内・軽作業	1.24	0.61	1.04	1.43	1.31	-0.12
組立工	2.06	1.01	1.23	2.07	1.61	-0.46
コンビニスタッフ	5.43	4.17	4.66	6.85	6.88	0.03
キャンペーン・PR系	11.88	1.67	4.63	8.91	6.55	-2.36
運送・ドライバー系	2.03	1.15	2.54	2.93	6.27	3.34

職種名	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2023	2023	2023	2023	2023	前月比
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
イベントスタッフ	0.79	1.01	1.29	0.86	1.11	1.22	1.24	1.28	1.00	0.50	0.85	1.05	1.17	0.12	
飲食・フード	1.27	1.55	1.61	1.63	1.58	2.21	2.78	2.60	1.02	0.76	1.75	1.46	0.97	-0.49	
倉庫内・軽作業	1.43	1.51	2.17	1.68	1.65	2.05	2.51	2.13	1.28	0.91	1.36	1.51	1.31	-0.20	
組立工	2.07	1.56	3.26	2.46	2.24	2.54	2.97	2.49	2.00	1.14	1.83	2.45	1.61	-0.84	
コンビニスタッフ	6.85	6.41	7.88	7.22	6.18	6.42	6.91	8.06	6.79	5.15	6.18	7.89	6.88	-1.01	
キャンペーン・PR系	8.91	5.38	7.24	10.91	8.66	17.11	19.49	12.75	6.38	3.32	6.63	5.65	6.55	0.90	
運送・ドライバー系	2.93	2.63	4.37	4.50	4.73	6.94	10.05	8.54	4.48	1.69	4.40	7.81	6.27	-1.54	

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2019年5月～2023年5月データを加工

■ 求人数: ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数: 当月登録UU数 + 前月以前登録者の応募UU数

参考) 地域別 スポットワーク求人倍率推移

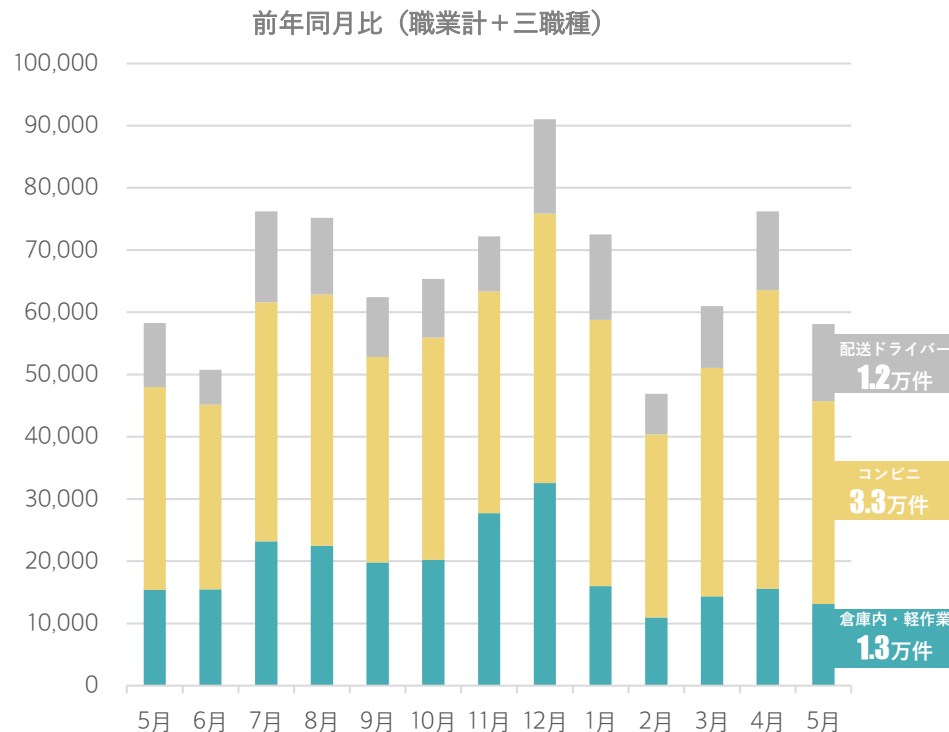
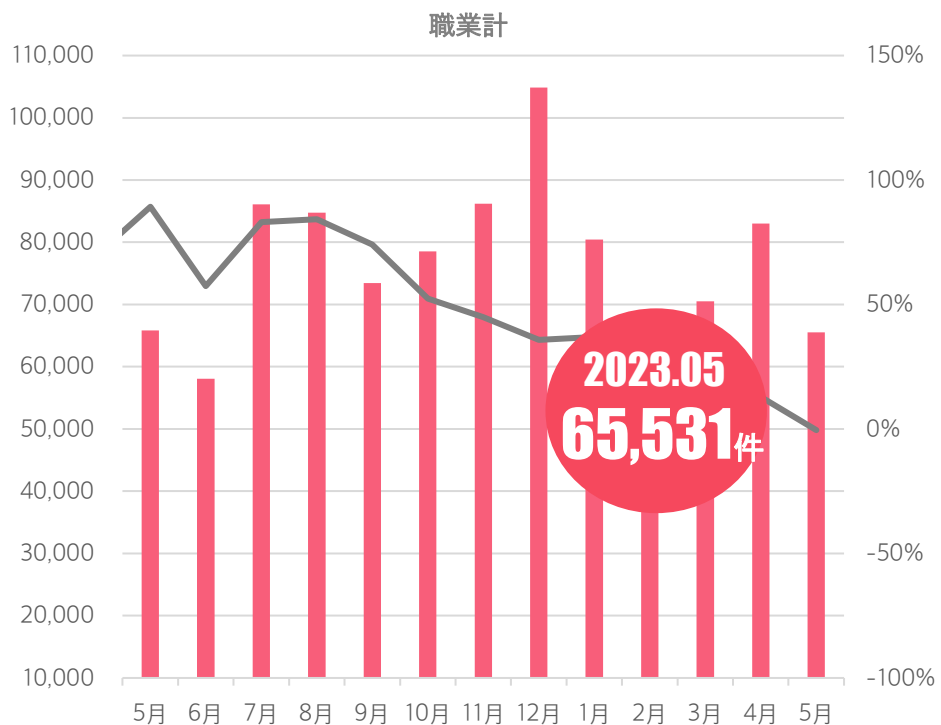


求人倍率	■全国 ■関東 ■東海 ■関西			
	当月	1.49	1.51	1.77
前月比	↘	↘	↘	→
前年同月比	↗	↗	↘	↘
前月	1.69	1.77	2.14	1.38
前年同月	1.44	1.22	3.77	1.74

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2019年5月～2023年5月データを加工
 ■ 求人数: ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数: 当月登録UU数+前月以前登録者の応募UU数

職種別新規ワーク数推移

■ 景気の先行指標とも言われる新規ワーク数は、前月比-17,460件の65,531件。

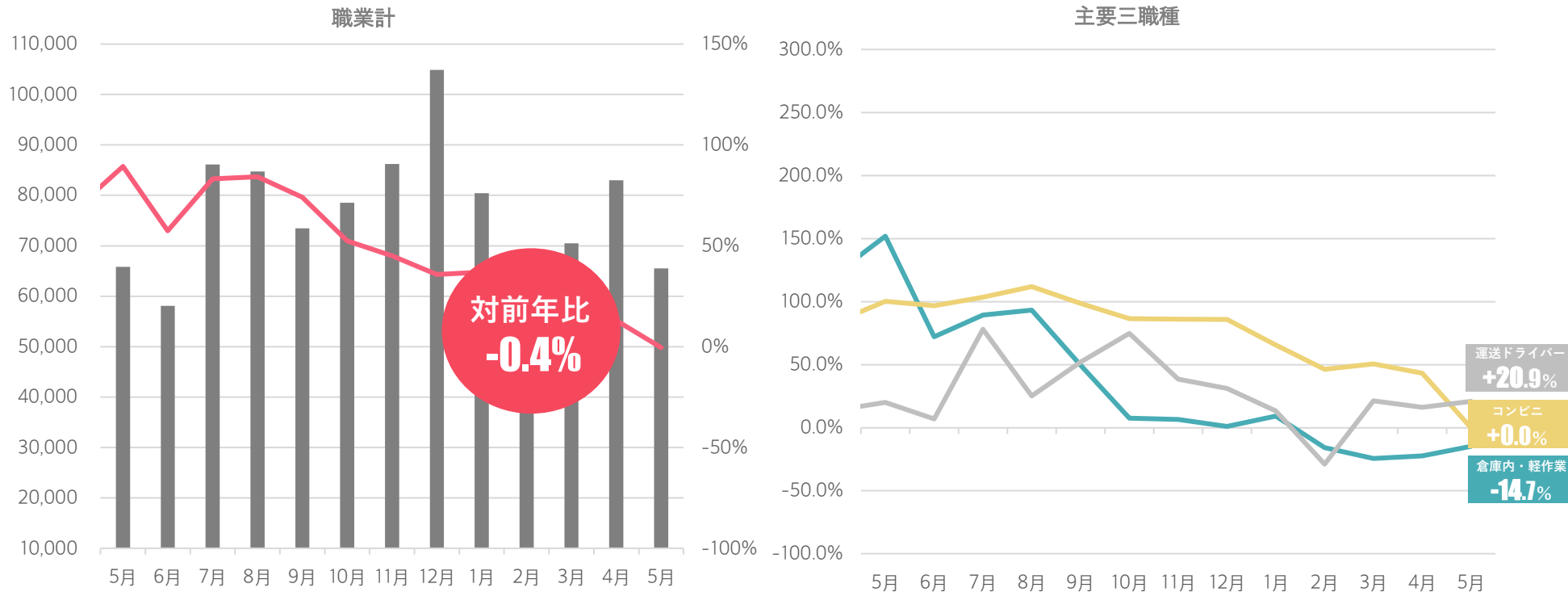


	当月	構成比	前月比	前月	前年同月比	前年同月
■ 職業計	65,531 件	100.0%	-21.0%	82,991 件	-0.4%	65,808 件
■ イベントスタッフ	3,221 件	4.9%	81.2%	1,778 件	43.6%	2,243 件
■ 飲食・フード	520 件	0.8%	-18.5%	638 件	34.7%	386 件
■ 倉庫内・軽作業	13,119 件	20.0%	-15.8%	15,579 件	-14.7%	15,376 件
■ 組立工	671 件	1.0%	16.7%	575 件	-47.6%	1,281 件
■ コンビニスタッフ	32,615 件	49.8%	-32.0%	47,978 件	0.0%	32,615 件
■ キャンペーン・PR系	544 件	0.8%	0.4%	542 件	-9.5%	601 件
■ 運送・ドライバー系	12,395 件	18.9%	-2.0%	12,647 件	20.9%	10,251 件

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2022年5月～2023年5月データを加工

職種別新規ワーク数伸び率推移

- 新規ワーク数は、前月比-21.0%、前年比-0.4%。
- 主要職種の伸び率では、運送・ドライバー系が対前年+20.9%の伸び。



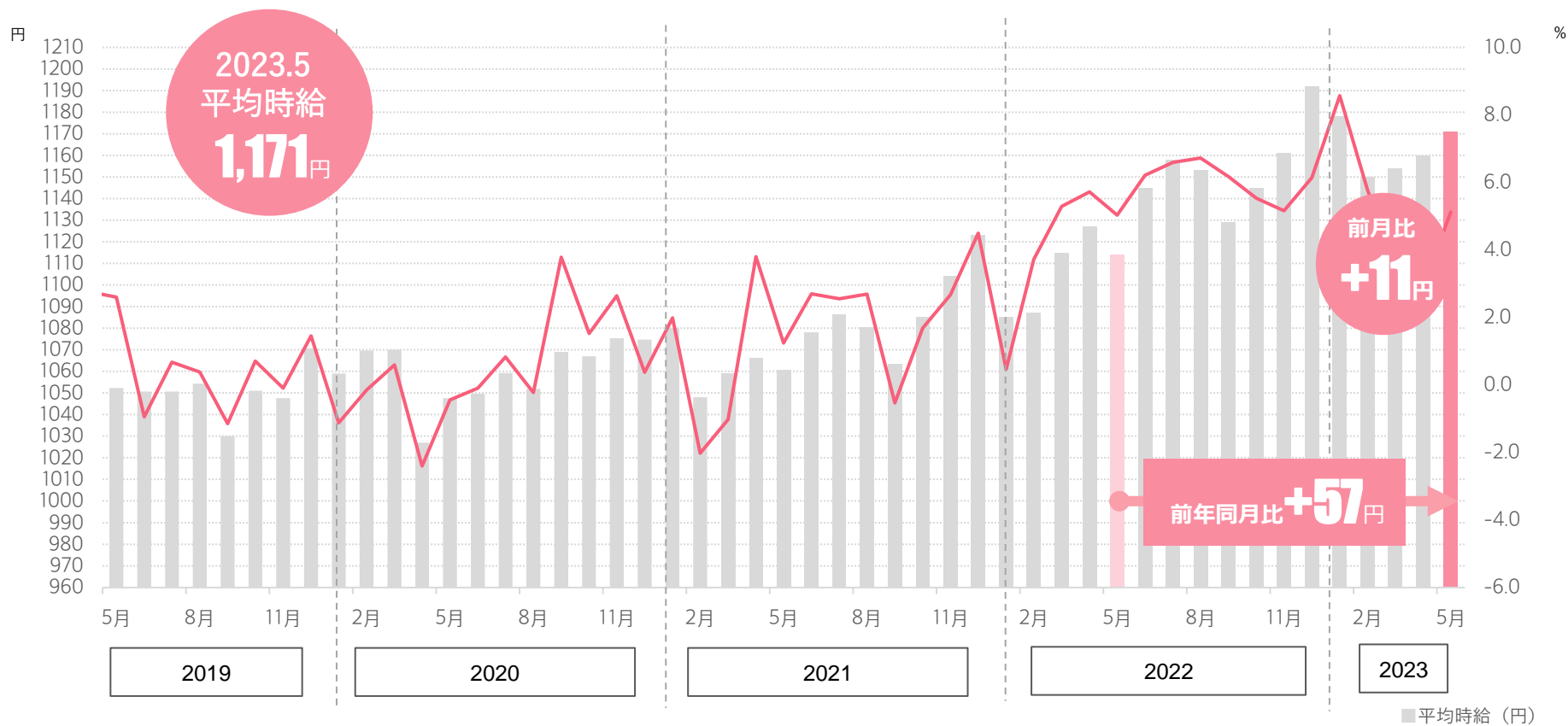
	当月	構成比	前月比	前月	前年同月比	前年同月
■ 職業計	65,531 件	100.0%	-21.0%	82,991 件	-0.4%	65,808 件
■ イベントスタッフ	3,221 件	4.9%	81.2%	1,778 件	43.6%	2,243 件
■ 飲食・フード	520 件	0.8%	-18.5%	638 件	34.7%	386 件
■ 倉庫内・軽作業	13,119 件	20.0%	-15.8%	15,579 件	-14.7%	15,376 件
■ 組立工	671 件	1.0%	16.7%	575 件	-47.6%	1,281 件
■ コンビニスタッフ	32,615 件	49.8%	-32.0%	47,978 件	0.0%	32,615 件
■ キャンペーン・PR系	544 件	0.8%	0.4%	542 件	-9.5%	601 件
■ 運送・ドライバー系	12,395 件	18.9%	-2.0%	12,647 件	20.9%	10,251 件

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2022年5月～2023年5月データを加工

スポットワーク賃金推移

スポットワーク平均賃金の推移

■ 2023年5月度のスポットワーク平均時給（首都圏・関西圏・東海圏の三大都市圏）は1,171円（前月比+11円、前年比+57円）。

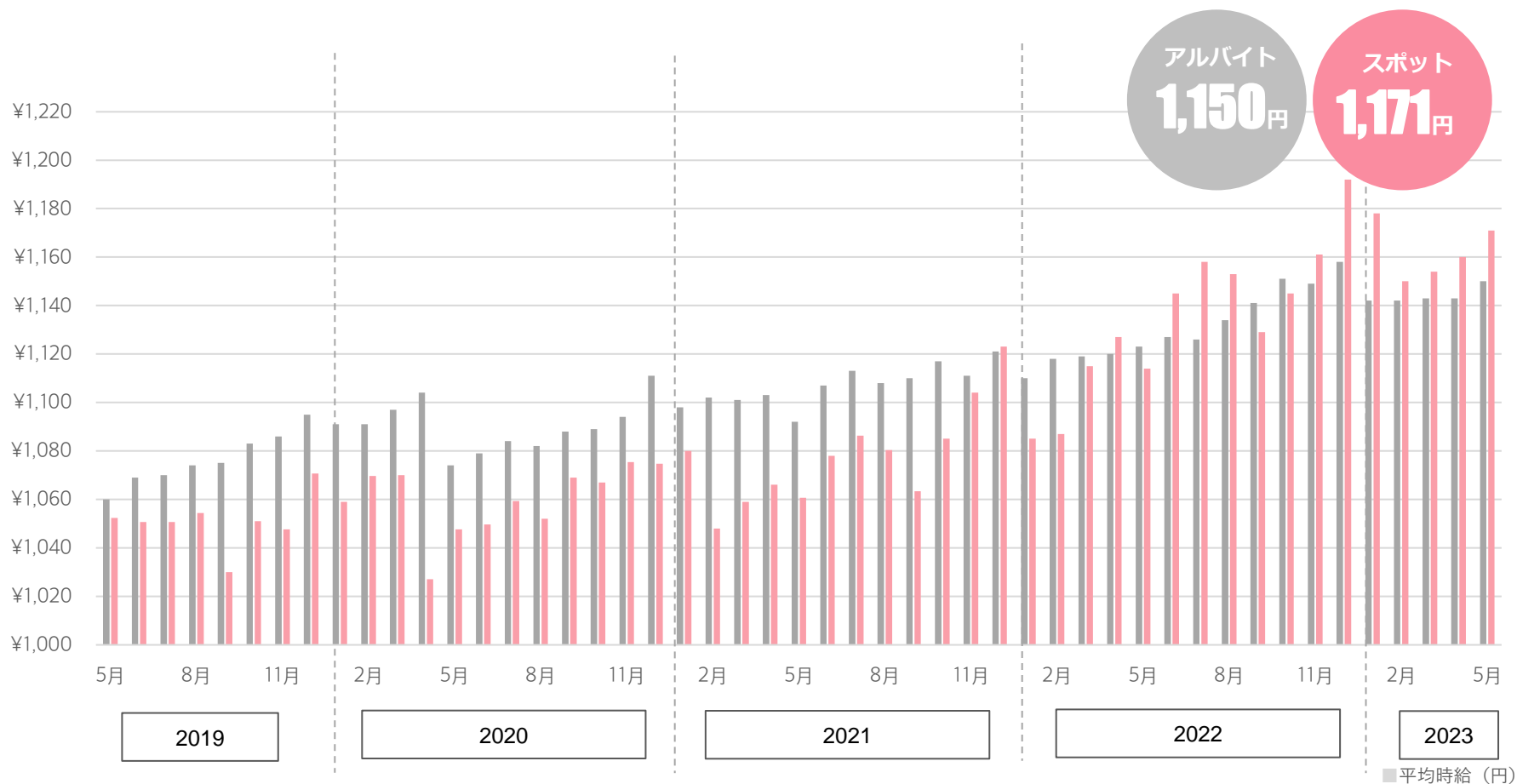


	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
三大都市圏	1171円	11円	57円	1160円	1114円
首都圏	1187円	11円	49円	1176円	1138円
東海	1155円	17円	68円	1138円	1087円
関西	1150円	14円	61円	1136円	1089円

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2019年5月～2023年5月データを加工

スポットワーク・アルバイト賃金の格差比較

- 通常のアルバイト平均時給（※リクルート発表「アルバイト・パート募集時平均時給調査」）と比較して、スポット時給は21円高い。
- 7か月連続でスポット時給がアルバイト時給を上回る。



	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
スポット	1171円	11円	57円	1160円	1114円
アルバイト	1150円	7円	27円	1143円	1123円

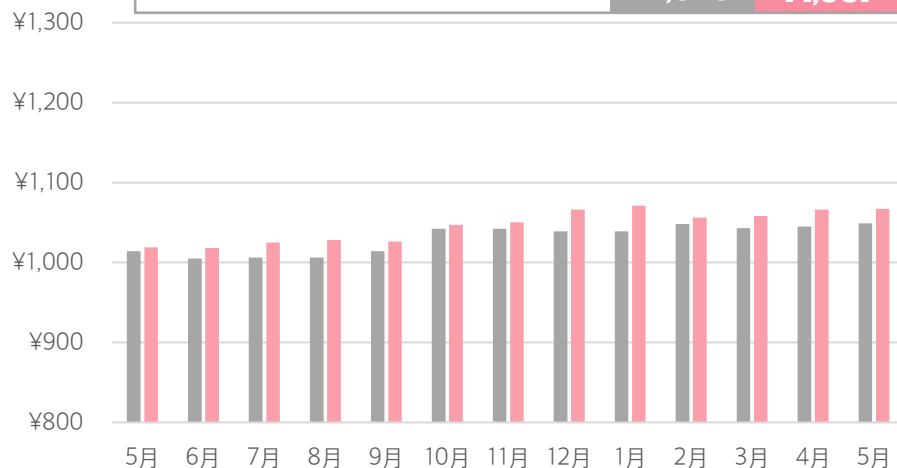
出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2019年5月～2023年5月データ
リクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」2019年5月～2023年5月を加工

参考) スポットワーク・アルバイト賃金主要職種比較

コンビニ

アルバイト
¥1,049

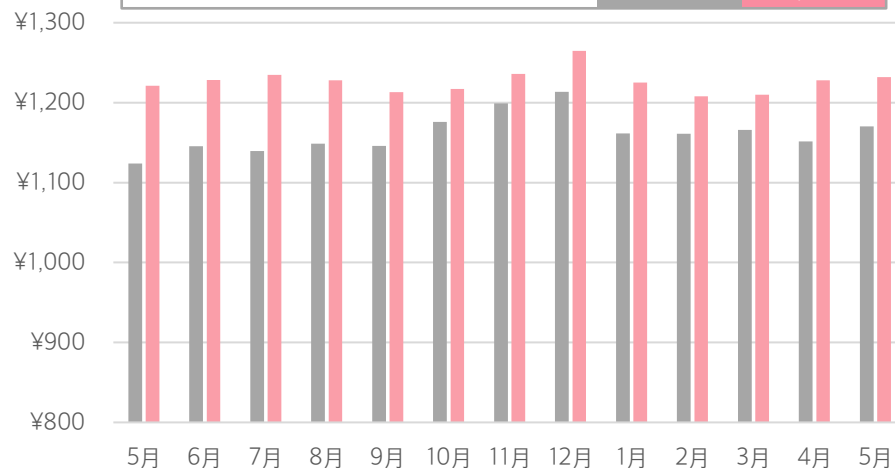
スポット
¥1,067



倉庫内・軽作業

アルバイト
¥1,171

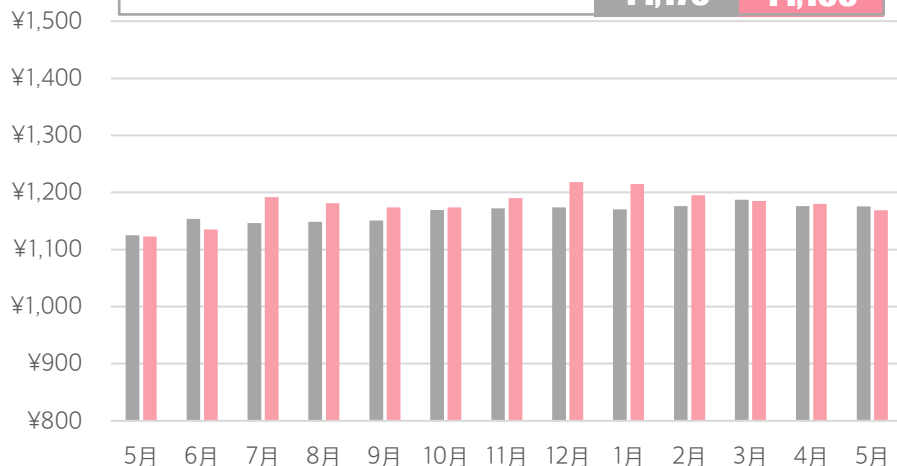
スポット
¥1,232



運送・ドライバー

アルバイト
¥1,176

スポット
¥1,169



出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2019年5月～2023年5月データ
リクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」2019年5月～2023年5月を加工

注) アルバイト賃金の「コンビニ」はリクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」における「コンビニスタッフ」を適用
「運送・ドライバー」は「ドライバー・配送・デリバリー」「ドライバー（中型・大型・バス・タクシー）」の平均値を適用
「倉庫内・軽作業」は「物流作業」「発送・仕分け・梱包」の平均値を適用